

大河原商業高等学校

校是 文質彬彬 (ぶんしつひんびん)



1 基本データ

創立：大正11年
 課程・学科：全日制課程・流通マネジメント科、情報システム科、
 O.A会計科
 生徒数：207名
 所在地：〒989-1201
 柴田郡大河原町大谷字西原前154-6
 TEL：0224-52-1064
 FAX：0224-52-1568

ホームページアドレス：
<https://ogs.myswan.ed.jp>
 電子メールアドレス：
 ogs@od.myswan.ed.jp
 主な交通機関：
 JR東北本線大河原駅より徒歩10分
 宮城交通川崎村田方面大河原駅前バスプール下車徒歩10分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

大商ブランド

～ビジネスにおけるスペシャリストの育成～

本校は、卒業後、ビジネス界で活躍する生徒、大学等で専門的に学ぶ力を発揮する生徒の育成を目指しています。そのために、「規律」「教養」「資格取得」「部活動」の4つの分野に重点的に取り組みます。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

大正11年度に大河原町立実科高等女学校として創立され、幾多の変遷を経て昭和48年度現在の校名に改称しました。平成12年度からは学科を改編して、従来の商業科、経理科、情報処理科、流通経済科の4学科を流通マネジメント科、情報システム科、O.A会計科に再編成しました。

県立の商業高校としては最大規模の学校であり、多くの卒業生を各界に輩出しています。

校章は大河原商業高等学校の頭文字「大」を図案化したもので、内容は、2つの半円がCommercial High Schoolの頭文字で、同時に男女共学を意味し、互いに協力しながら向上躍進する姿を表しています。

令和3年度に創立100周年を迎えた、歴史と伝統のある高校ですが、再編統合により令和6年度末に閉校を予定しています。

(2) 教育方針

〈校是〉「文質彬彬 (ぶんしつひんびん)」
 出典 論語「雍也 (ようや)」篇

意味するところは「外面に現れた美しさ(文)と、内面の実質(質)とが、程よく調和し、共に備わっていること」です。

〈重点目標と具体的指針〉

- 1 「令和の日本型学校教育」の推進
- 2 閉校に向けて残された2年間を、生徒自身が意義と喜びを十分に実感し、この歴史と伝統ある大河原商業高等学校の最後の卒業生として、誇りを持って社会に出られるように、全力で支援する。

(3) 教育課程の特色

- ① 各学科の中心的な科目について十分な時間をかけて基礎的・基本的な内容をしっかり身に付け、さらに、高度な知識・技術が習得できるように配慮しています。
- ② 実習は複数の教員が担当し、生徒にとって「わかる授業」を目指しています。
- ③ より上級の職業資格が取得できるように教科科目を設定しています。
- ④ 選択科目の幅を拡大し、大学進学にも対応できるようにしています。
- ⑤ スタディサプリで学力向上を図っています。

〈特色ある商業科目〉

- ◎共通履修科目
 ビジネス基礎、簿記、情報処理、電子商取引、課題研究、総合実践
- ◎流通マネジメント科
 マーケティング、ビジネス実務、商品開発、広告と販売促進 等
- ◎情報システム科
 プログラミング、ビジネス情報、ビジネス情報管理 等
- ◎O.A会計科
 財務会計Ⅰ・Ⅱ、原価計算 等

(4) 行事・生徒会活動・部活動

- ① 主な学校行事
 (4月) 始業式、開校記念講話、各種大会社行式 (5月) 芸術鑑賞会 (6月) 生徒総会 (7月) 体育祭 (10月) 大商祭 (文化祭) (11月) 生徒総会 (12月) 修学旅行 (2月) 同窓会入会式 (3月) 卒業式
- ② 生徒会活動の特徴
 定期的な生徒会新聞「大商ひろば」の発行を行っています。チームワークのよい役員会を中心に主体的に生徒会行事を運営しています。
- ③ 部活動
 運動部、学芸部ともに活発に活動しています。学芸部では、ギター部、コンピュータ部、ワープロ部、珠算電卓部、放送局が全国大会・東北大会出場の常連として活躍しています。特にギター部は、全日本ギターコンクールにおいて7年連続、通算27回目の最優秀賞を獲得しています。
 さらに、商業研究グループは地域の名物・名産品とコラボしてユニークな商品を開発することで有名です。最近ではメーカーと共同で開発した3つの味の白石温麺や、ラベルのデザインを手掛けた「梅みやび」が話題となっています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
大学	12	20	19
短期大学	5	11	9
専各学校	44	59	52
就職(県内)	46	74	83
就職(県外)	12	18	3
その他	8	3	3
卒業生計	127	184	169

主な進路先(令和5年3月卒業生)、
 〈四年制大学〉
 石巻専修大学、尚絅学院大学、城西国際大学、仙台大学、千葉商科大学、東北学院大学、東北工業大学
 〈短期大学〉
 聖和学園短期大学、仙台青葉学院短期大学、仙台青葉学院短期大学、福島学院短期大学部、山形県立米沢女子短期大学
 〈専各学校〉
 葵会仙台看護専門学校、白石高等技術専門学校、仙台医療秘書福祉専門学校、仙台医療福祉専門学校、仙台大原簿記情報公務員専門学校、仙台こども専門学校、仙台スイーツ&カフェ専門学校、仙台総合ビジネス公務員専門学校、仙台デザイン専門学校、仙台デザイン&テクノロジー専門学校、仙台農業テック&カフェ・パティシエ専門学校、仙台ビューティアート専門学校、仙台幼児保育専門学校、専門学校デジタルアーツ仙台、東京ITプログラミング&会計専門学校仙台校 他
 〈就職〉
 (医)飯淵歯科医院、(株)PALTAC東北支社、(株)オオゼキ、(株)コメリ、(株)ナチュラルノ、(株)ニューリース、(株)ヨークベニマル、(株)阿部蒲鉾店、(株)葉匠三全、(株)七十七銀行、(株)松浦組、(株)東北フジパン 仙台工場、(株)日産サティオ宮城、NECプラットフォームズ(株)、アルプスアルパイン(株)、お茶の井ヶ田(株)、サイバーコム(株)、(社)常盤福祉会、セコム工業(株)、トヨタ自動車東日本(株)、ホーチキ(株)、みやぎ仙南農業協同組合、山崎製パン(株)、仙台トヨペット(株)、仙南信用金庫、相双五城信用組合、東北特殊鋼(株)、日本梱包運輸倉庫(株)、日本通運(株)仙台支店、日立Astemo(株)、北日本電線(株)、柴田町役場、神奈川県警 他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

ギタ一部 (全国7連覇)

昨年度までで7年連続日本一の伝統のある部活動です。今年度からは、宮城県大河原産業高等学校の新入部員も加入し、新たな歴史への第一歩を踏み出します。「心の金賞」を胸に更に進化するギター部の今後に注目して下さい。



部長 佐山 結香さん(村田第一中学校出身)からのコメント
現在私達ギター部は、一年生11人、二年生7人、三年生3人で活動しています。私達は主に毎年10月に開催される全日本ギターコンクールと、1月に行われる定期演奏会に向けてギター練習をしています。去年は過去最少人数で過去最多の7年連続で最優秀賞を取ることができました。

今年度は産業高校と商業高校の行き来で練習する時間が減ったり、一年生だけで練習する時間が増えたりしてしまうので今年のコンクールはとても不安です。しかし、部員の人数も久しぶりの20人越えなので皆で協力し合いながら、個人のレベルを上げ、全国優勝に向けて頑張っていきたいです。

商業系の部活動 (全国出場)

コンピュータ部は、商業研究グループの活動だけでなく、アルゴリズムやプログラミングの能力向上に日夜励んでいます。

昨年度は個人で全国大会出場を果たしましたが、今年度は部員一丸となり、団体での全国出場を目指します。



部長 萩原 妙輝さん(大河原中学校出身)からのコメント
今年からコンピュータ部は、これまで以上に結果を求めて活動します。まず、情報処理競技大会で、団体で全国出場を目指し、個々のレベルを上げます。さらに、商業研究発表大会では、これまで以上に多くのイベントに参加し、多くの人と関わり地域に貢献できるようにしていきます。また、大商コンピュータ部は、残り2年となりました。活動できるのが残りわずかとなりましたが、これまでの伝統を継承し、部長として責任を持ち部員と共に、大商コンピュータ部としての歴史を残せるよう努めていきたいです。

ワープロ部は、昨年度全国大会個人優良賞を受賞した、歴史と伝統のある部活動です。

年々県内でのワープロ競技者の技術が向上している中で、安定した実力を発揮して、全国大会常連となっています。今年度も期待が持てます。



部長 板橋 莉夏さん(白石市立東中学校出身)からのコメント
県大会では、今まで積み重ねてきたものを最大限発揮できるようがんばります。

私たち3年生にとっては最後の県大会なので、悔いの残らぬよう、先輩から受け継いだバトンに責任を持ち、後輩のみんなに繋げられるような大会にできたらいいと思います。

今年度も、全国大会出場を目標とし、連覇できるようにワープロ部一丸となって全力を出してきます。最後まで一生懸命頑張るので応援よろしくお願いします。

(2) 体育祭、文化祭

体育祭 (灼熱の2日間)

令和4年度は、会場を柴田町総合体育館に変更し、全校生徒がアリーナの競技に集中して応援できる形式で実施しました。各クラスで準備したTシャツで一致団結し、大商生全員が熱さを凝縮した灼熱の2日間となりました。



令和5年度体育祭実行委員長

和泉龍馬さん(船岡中学校出身)からのコメント

今年度からは三学年ではなく二学年だけの体育祭になってしまいます。しかし一学年足りなくても、生徒全員の思い出に残るような楽しい体育祭にしたいと考えています。これから、取り入れて欲しい種目など、多くの要望や意見を募りたいと思っています。それらをまとめ、例年以上に盛り上がる行事になるよう計画していきたいと思っています。

文化祭 (3年ぶりの一般公開)

ここ数年コロナ禍で縮小開催していた内容を、令和4年度は感染症対策を万全にした形で、コロナ禍前と同様の内容で実施しました。統合を前に、柴田農林高からも参加をいただき、多くの来場者の方々に喜んで貰えたと思います。



令和5年度大商祭実行委員長

櫻井裕次朗さん(大河原中学校出身)からのコメント

私は、去年大商祭実行委員として映像関係全般に携わりました。映像担当がメインに入ったのですが、映像だけではなく様々な裏方を体験することが出来ました。

その経験を通じて、今年の大商祭実行委員では自分が中心となって盛り上げようと思いました。今までの「全校生徒一丸となって」という活動形態へのアンチテーゼのように、実行委員が主として動き、その姿を積極的に見せることで生徒の皆さんがぜひ参加したいと思えるような活動形態にしていこうと思います。

(3) 施設と制服

仙南唯一の商業の専門高校ということで、令和3年度に充実したコンピュータ施設を機種更新し、他にも模擬実践や模擬販売ができる教室を備えています。また、様々なシーンでICTが活用されています。



現在の制服は、平成24年に採用され、現在に至っています。男女ともにブレザータイプとなっており、将来のビジネス環境を想定し、ネクタイを装着する制服となっています。紺を基調として、代々大商のカラーとして親しみのある碧紺も織り交ぜられた制服になっています。

(4) 閉校に向けて

本校は、令和7年3月で閉校となります。閉校記念式典とは別に、様々な閉校記念行事を企画して参ります。今後ともご愛顧の程を、よろしくお願致します。